

議会だより そとがはま

第70号

令和4年11月

議会を傍聴しませんか

◆次の定例会予定

12月7日(水)～9日(金)

外ヶ浜町公式ホームページ ● <http://www.town.sotogahama.lg.jp>



蟹田小学校5年生稲刈り (令和4年9月29日)

目次

○第136回9月定例会／2～9

○一般質問：3議員が登壇／10～12

○第135回臨時会／13

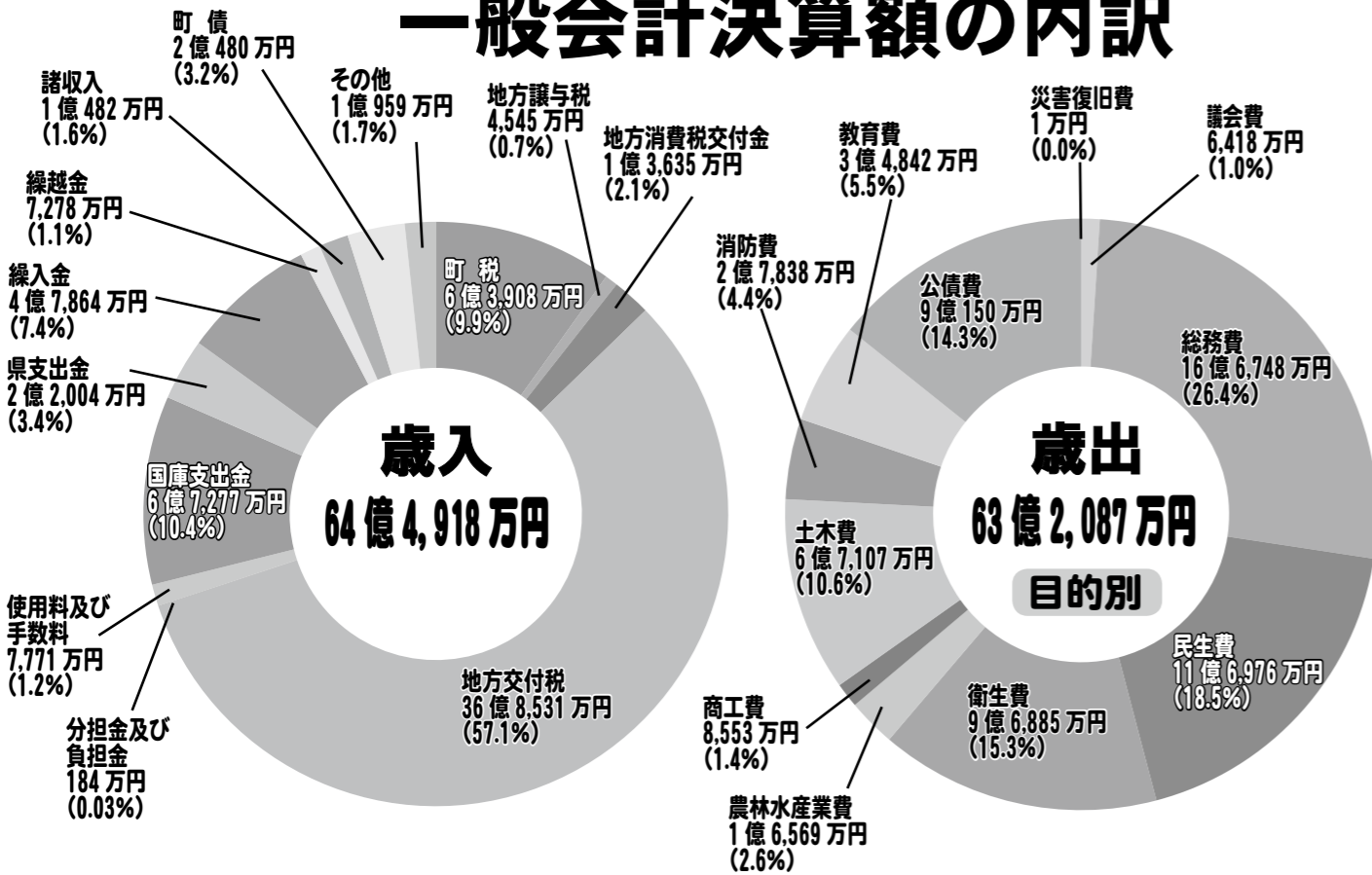
○第137回臨時会／14

○議会活動報告／15～16

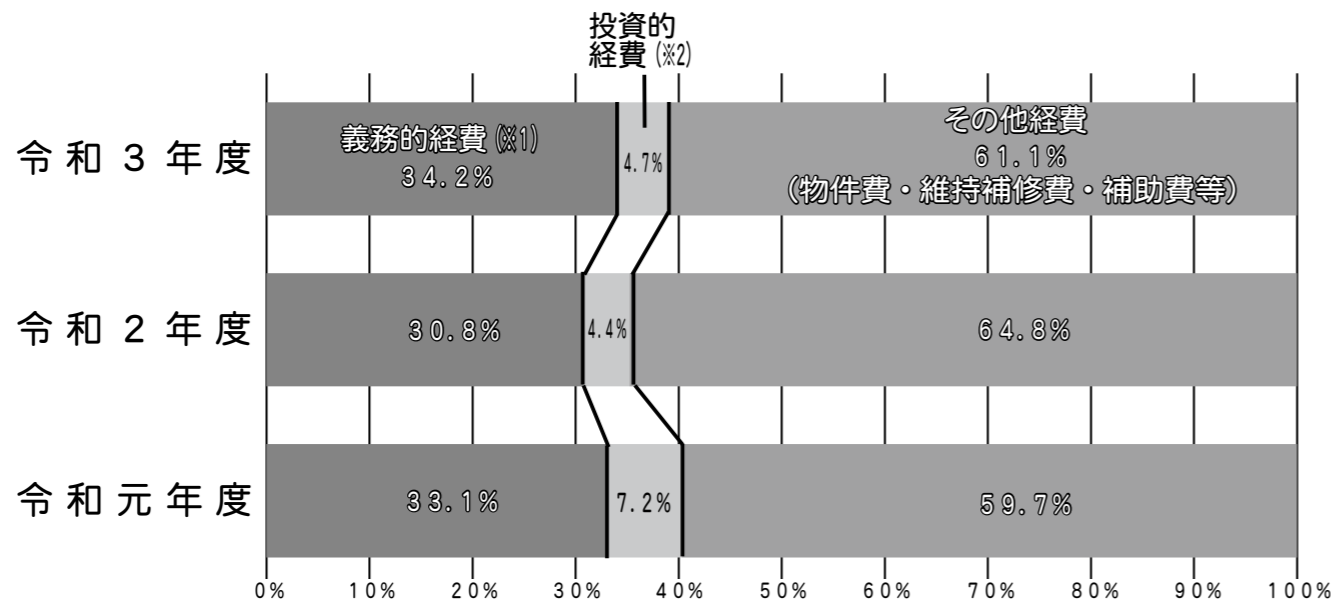
令和3年度 一般会計・特別会計・企業会計

11会計の歳入歳出決算を認定

一般会計決算額の内訳



歳出の性質別構成比と推移



(※1) 義務的経費とは、支出が法令で義務付けられた任意に削減出来ない経費で人件費、公債費、扶助費の合計額

(※2) 投資的経費とは、支出が資本の形成に向けられる経費で普通建設事業費、災害復旧事業費の合計額

第136回定例会は、9月9日から9月15日までの7日間の日程で開催しました。

補正予算案、町条例の一部改正案、人事案件など合わせて14件を審議し、全て原案のとおり可決・答申しました。

令和3年度の一般会計、特別会計、企業会計の歳入歳出決算認定については、決算特別委員会を設置し、集中審査の結果、全て原案のとおり認定しました。

一般質問は、3人の議員が登壇し、通告順に10〜12ページに掲載しています。

令和3年度一般・特別会計の決算額

区分	歳入	歳出	差引残額	歳出前年度比
一般会計	64億4,918万円	63億2,087万円	1億2,831万円	92.1%
国民健康保険	10億586万円	10億409万円	177万円	107.1%
介護保険	12億4,828万円	12億3,560万円	1,268万円	100.1%
大字費	85万円	85万円	0円	45.4%
平館財産区	2千円	2千円	0円	100.0%
根岸財産区	2千円	2千円	0円	100.0%
野田財産区	95万円	95万円	0円	47400.0%
下水道	2億5,530万円	2億5,468万円	62万円	106.3%
後期高齢者医療	1億213万円	1億134万円	79万円	99.5%
合計	90億6,255万円	89億1,838万円	1億4,417万円	95.1%

令和3年度病院事業会計の決算額

区分	収入	支出	差引残額	支出前年度比
収益的収支	10億8,799万円	10億8,266万円	533万円	97.6%
資本的収支	5,987万円	7,561万円	▲1,574万円	73.8%
合計	11億4,786万円	11億5,827万円	▲1,041万円	95.6%

令和3年度簡易水道事業会計の決算額

区分	収入	支出	差引残額	支出前年度比
収益的収支	2億5,229万円	2億3,595万円	1,634万円	101.3%
資本的収支	3,827万円	1億4,676万円	▲1億849万円	98.4%
合計	2億9,056万円	3億8,271万円	▲9,215万円	100.2%

※病院事業会計、簡易水道事業会計の決算額には仮受、仮払消費税が含まれた金額で掲載しています。

まちの家計簿 決算特別委員会で慎重に審査

決算特別委員会(杉谷和穂委員長)は、9月12日、13日、14日の3日間にわたって開かれ、慎重に審査しました。ここでは審査の中から主な質疑について、内容を要約して掲載します。

一般会計

電気自動車用電源設備

問 今現在把握している充電用電源設備については、町内には無いというところで把握している。今後、外ヶ浜町で新たに電気自動車用の電源設備を設置する考えはないのか。民間に対して町内への設置を促すような取組をする考えはないのか。

答 町内の方ははじめ観光に來られる方も電気自動車を使われる方も多くなってきた。環境省等の補助等を活用しながら、今後設置に向けたニーズを把握した上で検討していきたい。

シルバー人材センター

問 平内町ではもう大分前からやっている。我が町でも、合併する前の旧平館村で、高齢者が事業活動でとろろ昆布や米おこしを作って元気に働いて、1日500円いただいで、その後、村のお風呂につかってもらうということをやっていた。我が町でも合併する前は歴史がある。みんな集まってるいろいろな交流しながらいくらかのお小遣いももらえて、無料でお風呂に入れて、参加した人たちは大変よかったですという話もたくさん聞く。ぜひ参考にして検討してもらいたい。

答 ただ今話を参考に、シルバーのみなさんが社会でどうあるべきか考えていきたい。

有害鳥獣駆除対策

問 過去に猿の被害が深刻になってきたときに、猿に発信機を付けて移動範囲を調査した経緯があるはず。昨年度でやっていないのではないかなのか。

答 数年前に主要な猿に発信機を付けていたが、去年、一昨年末まではその発信機の電波を受信できていたが、最近そろそろ電池が切れてきて、発信機自体の効力もなくなってきた状態にある。その調査でまた発信機を付けるとなればまた数百万円の費用がかかるので、今後どうすればいいか検討する必要があると思っている。



捕獲されたサル

あじさいロード

問 今回の水害は、まさこのあじさいロードの重要性が感じられた災害だった。もし冬期間であつたら住民の避難、救助といったことが出来なかつた。この道路の重要性は県も国も知るところになったと思う。

答 今回のあじさいロードがもし冬期間で通行止めのようなことがあればどうなったのかと考え、本当にあじさいロードの重要性について再確認させられた出来事だった。これに関しては、復興大臣がいらしたときも直接お話をさせていただき、副知事がいらしたときもこの話をさせていただいた。県議会でも各会派の方々がいらしたときも地図を見せてお話しさせていただいた。県民局や地域整備部に伺ったときもこの話をさせていただいた。1車線からでも除排雪をやっていたらよかったという話は、今までも述べてきたが、これからも折を見て積極的に訴えていきたい。

外ヶ浜分署建替

問 今別分署が新しくなった。次は外ヶ浜町の分署の新築という話を聞いていたが、その計画をお知らせ願いたい。

答 一昨年に今別分署が完成した。外ヶ浜分署も同年代の建築となっていて、新築建て替えが急務となっている。今年の7月に蓬田村、外ヶ浜町、広域消防の職員と事務レベルの会議を開催し、老朽化しているので建設に向けて行く方向で一致している。再度事務レベルの会議を開催して、各関係市町村長のところへ建設に向けた考え方を示



中央消防署今別分署

奨学金貸付金

問 今、日本の経済が低任給も上がっていない中で、奨学金を借りた人が返していかなければならないという厳しい状況にある。今後奨学金を返すのではなく、そのまま無償で補助金を出していくという考え方を持たなければ、これから町を担う人材を育てていくことが出来ないと考えている。その辺の考え方を持っているのか示せ。

答 町としては、すぐに全額補助にするのは、今のところではまだ現実的ではないと認識している。今、検討しているところでは、町に戻ってきた若い世代に対して、返さなくていいという方法を探っていくと考えている。

国民健康保険特別会計

高額療養費

問 高額療養費が令和2年度の決算と比較すると増えている。高額療養費対象者も1690人、高額な特定疾病者も6名から9名に3名増えている。令和4年度は987万3000円を計上しているが、令和3年度から令和4年度へとその傾向が続くと考えているのか。

答 現代の医学、医療で早期治療で、医療費を削減していくというのが流れであるが、その中で、高額に医療費がかかる方はだんだん増えていく傾向ではないかと思う。その部分は年度途中である程度の動向を見ながら補正なりして対応していきたいと考えている。

介護保険特別会計

介護慰労金

問 この制度は前町長のときにスタートし、基準が厳しいと言われていて介護されている高齢者が、家族の都合で短期の施設に2、3日入らなければならぬ場合もあると思う。そういう方々が対象にならないというところについて、この辺について現状を示せ。

答 介護慰労金の件数は2件となっている。家族が不在になれば介護する者がいない場合どうすればいいかという点については、一度、福祉課に御相談いただくのも方法ではないかと思う。この規制緩和については今後の課題としたい。

下水道特別会計

下水道の防災対策

問 今回のような大雨でマンホールから雨水が大量に流入して処理場に入ってきたりするのが心配されるが、そのようなときは、どのような対策をとるのか。

答 町のほうで委託している管理業者がただちに処理場に来て対応することになっている。問 その業者との連絡体制はどのような形になるのか。答 処理場内で水位上昇などの異常がある場合は、業者のほうに警報が行くことになっているので、その警報を確認し次第業者が浄化センターに駆けつけることになっている。

採決結果

- ◎認定第1号 一般会計 【全会一致で認定】
- ◎認定第2号 国民健康保険特別会計 【賛成8・反対2で認定】
- ◎認定第3号 介護保険特別会計 【賛成8・反対2で認定】
- ◎認定第4号 大字費特別会計 【全会一致で認定】
- ◎認定第5号 平館財産区特別会計 【全会一致で認定】
- ◎認定第6号 根岸財産区特別会計 【全会一致で認定】
- ◎認定第7号 野田財産区特別会計 【全会一致で認定】
- ◎認定第8号 下水道特別会計 【全会一致で認定】
- ◎認定第9号 後期高齢者医療特別会計 【賛成8・反対2で認定】
- ◎認定第10号 病院事業会計 【全会一致で認定】
- ◎認定第11号 簡易水道事業会計 【全会一致で認定】

補正予算

一般会計

災害救助費

問 今回、平館と三厩に避難所が開設されていたが、そこで使用されていた段ボールベッドは、町ではどれくらい持っている、今回の平館の長期避難で、破損し今後の使用に耐えられないものが出たのか。また、災害用の毛布は準備していると思うが、長期避難となった場合の寝具はどのような対応をされているか。

答 段ボールベッドは、現在150セットほど残っていると認識している。段ボールベッドを使っている最中に壊れたとかいう情報は入っていないが、もし使用出来なくなった場合は、役場の書類保管箱として再利用

後期高齢者医療特別会計

保険加入者・収入未済

問 後期高齢者の加入人員は何名か。また、収入未済があるが、現年度分と前年から繰り越してきた収入未済金はいくらか。

答 令和3年度の保険者数は、平均で1549名となっている。令和4年度は、4月から9月までの平均でいくと1535名となっている。滞納は、合計で53万1000円となっているが、令和4年6月末の時点で16万3000円納付されており、現在の収入未済は37万7000円となっている。滞納繰越の状況は、令和3年度においては36件の20万2000円となっている。

簡易水道事業会計

蟹田地区貯水タンク

問 大雨が何日も降り続くと大分濁りが入ってくる。そうすると能力はどの程度、何日分くらいもつのか。

答 蟹田の水は平館地区にも行っているが、貯水タンクの最高水位は7メートルくらいだが、一番減ったところでもだいたい4メートルくらいまでしか行かなかった。で、それでいけば1週間降り続いて半分でしたので、恐らく断水までいくことはないかと認識している。ただ、タンクの水が減ってくると各家庭に送っていく水圧も少しずつ下がっていくので、断水にはならないと思うが、水の出しはだんだん少なくなる可能性がある。

国民健康保険特別会計

安藤 英博 議員

反対 年金や所得が上がる中、食品や生活用品がどんどん値上げされており、多くの町民や国保加入者から、国保料が高くて払えないと上がっている。国保にはフリーランスや非正規雇用、年金生活者の方々のなど、経済的にも弱い立場の人が多く加入している。サラリーマンの健康保険料に比べて約2倍を超える保険料は命の平等に反し、憲法29条の生存権を侵害する事態である。国庫負担を増やし税を引き下げるべきである。国保加入者の負担となっている外ヶ浜町の将来を担う子どもたちの均等割を直ちにやめて、子どもがいる家庭を支援することが必要である。このことを訴えて反対討論とする。

介護保険特別会計

原 芳雄 議員

反対 65歳以上の介護保険料は3年ごとに上がり、介護保険制度は国による改悪に次ぐ改悪で、利用者負担の増大と給付制限、サービス内容の削減が続き、保険あつて介護なし。まさに国家的な詐欺ともいえるべき事態に至っている。高くして払い切れない介護保険料で苦しむ高齢者をこれ以上増やすことの内容、介護保険料を引き下げて、減免を実施することを求める。国による介護保険制度改悪を許さず、本当の意味で不安なく老後が送れる高齢者福祉の充実のため町独自政策を充実させる努力が痛切に求められていることを申し上げ、決算認定についての反対討論とする。

後期高齢者医療特別会計

原 芳雄 議員

反対 医療制度改革の名の下に65歳を迎えた高齢者をこれまでの医療保険から強制的に追い出して負担を課すること、国の公的医療費を削ぐに強く反対をする。年金収入が少ない高齢者からは、保険料を払えない人も出ている。命に向き合う責任を一線に担っているのは市町村である。あらゆる工夫とマンパワーによって努力をしている自治体が、自治体だからこそ、高齢者がこれ以上の負担増に耐えられないことは実感できているはずである。国に対して定率国庫負担割合の引上げの検討を強く求めていただくことを強く要望して、反対討論とする。



日本赤十字社が提供する災害救助用毛布など

9月補正予算の状況

●一般会計・特別会計		
会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	2億4,627万円	56億974万円
国民健康保険特別会計	643万円	10億1,736万円
介護保険特別会計	499万円	12億5,065万円
野田財産区特別会計	8千円	1万円
下水道特別会計	249万円	2億8,252万円
後期高齢者医療特別会計	78万円	1億778万円

会計名	補正額	補正後の予算額
病院事業会計 (収益的収入支出)	1,850万円	11億3,150万円
簡易水道事業会計 (収益的収入支出)	950万円	2億6,550万円

企画事務費

「あおもり出会いサポートセンター共同運営負担金」、これは何のために、どこに設置して、誰が運営して、誰が利用するのか。

これについては、運営主体は県になる。ことし10月から新たに県のほうで全市町村を対象にして組織する、出会い



介護保険特別会計

系サポートセンターを設立して、その中で共同運営していく。名前の通り婚活事業になる。パソコン、スマホ等を使ったマッチングをするというのが主な事業内容で、その後にはZOOM等での見合いをしていただき、ゴールという形を想定している。

介護保険事業費補助金

この補助金の中で介護慰労金も入るわけだが、我が町の介護慰労金は3万円だが、青森市は最大いくらで介護慰労金を出しているのか。また、介護認定を受けている方が1回でも福祉用具とかを使えば対象にならないとのことだが、もう少し詳しく聞きたい。また、この慰労金の年間3

病院事業会計

万円というのが本当に現在適正なのか。去年調べた段階で、青森市では10万円の給付と3万円の給付の2つのスタイルがあると聞いています。対象者については、短期入所1週間は認められることとなって間60日未満の入院も介護慰労金の対象として認められることになっている。福祉用具に関しては1年単位で見ると、1年に1回ということになっている。

老人保健施設

今回の大雨で老人保健施設の入所者を避難させたと同ったが、どのような形でどういった避難が行われたのか。高齢者老人施設たんぼの入所者を避難させたが、寝たきりの方

簡易水道事業会計

ろ過器の交換料

設置業務委託が70万円、ろ過器の交換料が250万円。この機械リース料は何年契約なのか。また、機械が更新になった場合、設置業

務委託はそのたびにまた発生するのか。

リースについては、期間は定められていないが、予算に計上したもののについては年度末までとなっている。設置については、浄水場内の水道の配管や電気工事などになっており、その都度費用が発生することになっている。

そうすれば、年間だとい金額になる。

このろ過機がなければ全然ろ過できないのか。何らかの機会において、大がかりな改修工事があったときに10年なら10年使えるようなものを設置するという考えはないのか。

平舘地区の水道だが、今後、蟹田からの総水量を増やしたほうがいいのか、それとも抜本的にろ過の方式を変えたほうがいいのか、今後改めて検討を進めていきたいと考えている。

専決処分

「専決処分した事項の報告及び承認を求める件」報告第1号

令和4年度外ヶ浜町一般会計補正予算（令和4年8月3日から）の大雨により発生した災害による町道や農地農業施設の応急復旧についての緊急予算措置

他条例案

9月定例会において審議し、可決された条例の一部改正案ほか議案は次のとおりです。

- ① 外ヶ浜町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案
② 青森地域広域事務組合規約の変更について



◎主な質疑
（外ヶ浜町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について）

外ヶ浜町三厩地区学校再編検討委員会を設置して、その説明では、年度内3回開催するという説明があった。町では、いつごろ答申を受けて決

定するのか。いつ具体的な再編をしていくのか。

諮問答申で、もし年度内に上がったら、できるだけ早い時期に町の教育委員会に諮って、総合教育会議等を開催し、進めていきたいと考えている。ただ、答申が年度内に出ない可能性もあるので、いつになるかというのは申し上げられないが、スピード感をもって教育委員会として対応してまいりたい。

我が町の基金の出資金額は1億458万円だが、基金を廃止した場合、この出資した金額は、出資した町村に返還されるのか。

外ヶ浜町で出資している1億458万円については、所定の手続きが済んだあと、出資した町村に返ってくる形となる。

財産の取得

取得する財産
土地8筆
（2万277平方メートル）

取得価格
180万円
※三厩地区において、町保有の土砂置場を確保するため提案。

現状で、野球場のほうに置かれていたものをみれば、三厩の漁港の浚渫した泥、土等もあるように見受けられるが、入れる土砂等はどのようなのを想定しているのか。また、ここに出す場合は、町の許可を得なければ持っていけないということにしないと、誰でも持つていってしまうと思うが、どのように考えているのか。

こちらに搬出する土砂については、三厩の野球場に仮置きしてい

る土砂を想定している。その他の土砂については、三厩漁港の浚渫が今後あった場合に、その土砂も搬入することになるかと思う。また、誰でも行けば困るのではないかとのことだが、今後どのようなことか、検討していきたいと考えている。

人事案件

◎人権擁護委員
（令和4年12月31日の任期満了に伴う推選）
五十嵐 智子氏
任期は令和5年1月1日から令和7年12月31日まで。

◎人権擁護委員
（令和4年12月31日の任期満了に伴う推選）
金 澤 澄子氏
任期は令和5年1月1日から令和7年12月31日まで。



安藤英博議員

8月の豪雨による被害と支援の対応と対策について

■答弁▼国県の応援を得て、我が町の厳しい財政の中でもやれるところは頑張っていた

◆質問①／三厩藤嶋地区の災害、今度は8月12日の平館元宇田地区の大規模な災害、蟹田南沢の川の氾濫、農地などの被害が相当あり、外ヶ浜としてこれまでの長い歴史の中で、これほどの大きな被害を受けたことがない。かなりのものであった。各地区の被害状況について答弁を求める。

た。平館元宇田地区では、住宅1棟の中規模半壊、半壊が4棟、床下が3棟など。南沢地区では、住宅2棟が半壊、床下2棟などが確認されている。

で162人の方が避難をした。南沢会館が8月9日から13日、三厩体育館が8月3日から12日、旧平館中学校が最も長く、8月3日から8月28日までとなっている。保健師が各避難所を巡回し、健康管理や相談業務を行い、食事提供では、食生活改善推進員の協力をいただき、栄養バランスに配慮した炊き出しなどを行った。

り、消防団の皆さんの協力をいただき避難をしてもらった。

予算を計上した。半壊以上の世帯であれば、最高65万円程度、半壊世帯であれば31万円程度の支援が受けられるので相談に乗りながら対処していくことにしている。

■町長／藤嶋地区では、川の上流での土砂崩れや治山堰堤の橋機能低下により流木や土砂が流出し、橋の欄干にとどまり河道が埋塞されたことで、河川が氾濫した。住宅5棟が全壊、大規模半壊が1棟、中規模半壊が5棟、半壊が9棟、床下浸水3棟、非住家17棟を確認し

現在算定中である。

◆再質問／お年寄りや、足の不自由な住民の方々は自宅から遠い避難所まで避難するのにたいへんだと言う方々のためにきちんと対策、対応を取っていただきたい。

■答弁／町民税や介護保険料などの減免の相談にも乗りながら対象となる被災者には、申請書等を渡している。

■答弁／山がなくても人口が多いところに配分金が多く、私もこの税について何とかならないものかと思っている。機会をみて訴えていきたい。

◆質問②／農家、漁業関係の被害状況について伺う。

■答弁／農道の崩落などの被災があり、被災額は約1876万円、農作物等の被災額は約1425万円となっている。水産関連では、町内33カ所における被害で現在算定中である。

■答弁／役場の送迎車両を出して避難所誘導した

◆再質問／住宅リフォーム助成制度を活用して被災者住宅のリフォーム支援を特例として対応していただきたい。

■答弁／建設者で災害分の住宅リフォームの補正



平館元宇田地区の被害の様子



記田慶市議員

8月豪雨により全壊と認定された家屋は本人負担の無い公費解体とすべきだ

■答弁▼三厩地区6棟、平館地区1棟を全壊家屋と認定し負担金なしで解体実施を考えている

この度の8月3日から大雨は、1カ月の総雨量680ミリで、平年の倍に当たり、1時間の最大雨量64ミリは、記憶にも記録にもない大災害となった。テレビで気象予報士が、今まで経験したことがないような大雨と表現していたが、まさしくその通りとなった。被災された皆様方には、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い今までの

動、さらには何カ所にも及ぶ夜間の地域住民避難場所の開設と、その対応は、町民の安全第一が強く表れていた。そして何よりも迅速が求められるそれらの行動は、寝不足にもかかわらず職員一丸となったの連係プレーは、見事なまでの働きぶりであった。このワンチームとしてのプレーは、これからの復興復旧分野にもぜひ生かしてもらいたい。

用を本人負担では本当に気の毒でならない。何としても本人負担のない公費負担とすべきである。

■答弁／全壊家屋の認定は三厩地区6棟、平館地区1棟で、被害者の負担金のない解体実施を考えている。

林面積があり、スズメの涙くらいの配分金では納得いかない。ムシ口旗を立てて東京へ乗り込み直談判したいくらいだ。



町内の森林

稲やかな生活に戻れますようご祈念申し上げます。けがなどの人身の被害がなかったことが何よりであります。また役場職員におかれましては、長期にわたるコロナ禍の中で、連日連夜の気象警報の発令、災害対策本部の活

◆質問／全員協議会で被害状況の説明があったが、現場に行ってみて、あれほど内部が壊れ、命からがらに夜中にやっと思いで逃がっている状況下、とても人が住めるようなものでない現状にある。この住めない家の解体費

◆質問／青森市長会（会長、小野寺青森市長）は、三村青森県知事に森林環境譲与税の見直しの要望書を提出した。内容は森林整備や保全のため国が地方自治体に配る森林環境税について、広い森林を抱える自治体にとって厚く配分されるよう人口

割などの見直しを、国に働きかけを求めた。この法律は山や森林を守るために制定されたが、山の無い都会に多く配分されておき、会計検査院からも指摘されている。目的に沿わない本末転倒な法律と思えてならない。当町条例制定時には私を含め4人の議員が反対した。我が町には8割近くの森

■答弁／山がなくても人口が多いところに配分金が多く、私もこの税について何とかならないものかと思っている。機会をみて訴えていきたい。

この度の8月3日から大雨は、1カ月の総雨量680ミリで、平年の倍に当たり、1時間の最大雨量64ミリは、記憶にも記録にもない大災害となった。テレビで気象予報士が、今まで経験したことがないような大雨と表現していたが、まさしくその通りとなった。被災された皆様方には、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い今までの

動、さらには何カ所にも及ぶ夜間の地域住民避難場所の開設と、その対応は、町民の安全第一が強く表れていた。そして何よりも迅速が求められるそれらの行動は、寝不足にもかかわらず職員一丸となったの連係プレーは、見事なまでの働きぶりであった。このワンチームとしてのプレーは、これからの復興復旧分野にもぜひ生かしてもらいたい。

用を本人負担では本当に気の毒でならない。何としても本人負担のない公費負担とすべきである。

■答弁／全壊家屋の認定は三厩地区6棟、平館地区1棟で、被害者の負担金のない解体実施を考えている。

林面積があり、スズメの涙くらいの配分金では納得いかない。ムシ口旗を立てて東京へ乗り込み直談判したいくらいだ。

8月8日、第135回臨時会が開催され、令和4年度一般会計補正予算案を原案のとおり可決し、報告案件1件を承認しました。

令和4年度一般会計補正予算案 6,228万8,000円を追加

○主な事業

地域経済支援事業費 6,180万円

…夏の「とびつきり商品券」に続く「コロナ禍における原油価格・物価高騰対策」の第2弾として、全町民へ1万円分の商品券を配布する事業

問 6000万円の補助金が出ており、事業費合計で6160万円となっている。今この夏に出した、とびつきり商品券の経費はこれより多かったと思うが、この金額でおさまるのか。

補一般会計 補正予算

答 令和4年度外ヶ浜町一般会計補正予算（新型コロナウイルス（新型コロナウイルス感染症が長期化し、その影響を大きく受けている住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業について、対象世帯への迅速な生活支援のための緊急予算措置）

専決処分

〔専決処分した事項の報告及び承認を求める件〕
報告第1号

問 前回のものとびつきり商品券は、全町民に対して配布されたのだが、配布方法は世帯主のかたに世帯全員の分がまとまっていく。ところが、ひとり暮らしの方はもらっていないが、若い人と一緒に暮らしている高齢者の方でもらっていないという人がいる。これは家庭内の問題だけれども、高齢者の方が、やっぱり自分たちにも来たのだから、一人ずつに何とか1万円が渡るようにお願いしたいという声も何人かあった。

津軽線を廃止させない運動を

答 今回のものは、商工会のほうの、とびつきり商品券プレミアムというところで、町の特産品を2万円以上お買い上げの方に5000円相当の品をあたえるというのがあったが、今回のこの商品券には、そういったものがないので、前回よりも安い金額の計上となっている。

問 前回のものとびつきり商品券は、全町民に対して配布されたのだが、配布方法は世帯主のかたに世帯全員の分がまとまっていく。ところが、ひとり暮らしの方はもらっていないが、若い人と一緒に暮らしている高齢者の方でもらっていないという人がいる。これは家庭内の問題だけれども、高齢者の方が、やっぱり自分たちにも来たのだから、一人ずつに何とか1万円が渡るようにお願いしたいという声も何人かあった。

答 今回も一人ずつとなるので、今回も世帯主を中心に、前回と同じように発送したいと考えている。過去のチラシ等を見て、何か対策を出るのであれば、語句を変えたりして、町民に周知していきたいと考えている。



原 芳雄 議員

◆質問／8月3日の災害に、8月25日国の「被災者生活再建支援法」が適用された。この法律の適用を受ける世帯は何世帯か。

■町長／現時点で全壊6世帯、大規模半壊1世帯となっているが、現在も調査中である。

◆再質問／家屋で2次調査や保留などがある。どういう意味か。被害規模の判定基準は何か。

■総務課長／まず罹災証明書を発行し、被災者の申し立てにより2次調査を行うことになっている。1次調査では外観、浸水の高さ等の判定を行い、2次調査でさらに詳しい状況を調査する。保留は元宇田地区が、まだ復旧

中で土砂等の調査ができない箇所がある。被害規模は泥の床からの高さおよび住宅の損害割合などを基に全壊、大規模・中規模半壊等の規模を判定する。

◆質問／判定によって支援金に影響が出るが、判定はどこで行うのか。判定に異議がある場合はどうするのか。

■町長・総務課長／県の説明会および国職員による研修を受講した当町の税務課職員等で行っている。2次調査の依頼があれば再調査を行う。

◆質問／全壊の場合は解体の支援金が出ると思うが、大規模半壊等の場合はどうか。

■町長／全壊は国の補助

事業として公費解体が認められている。半壊等は全額負担はできない。検討中であるが被災者に向けて義援金などを募集しているのが被災者の方に配分していくことで負担が少なくなるように考えている。

◆質問／被災者は、町営住宅が満杯であれば、親戚、兄弟、子どもを頼って移転する。空き家対策として町が取得をして利用するなど検討すべきではないか。

■町長／空き家所有者に打診などした。すぐに貸してくれる空き家は見つからなかったというのが現実であった。今後空き家対策を含めて検討していきたい。

◆質問／三厩駅は現在無人駅であり、列車もワンマンカーとなった。7月28日に、JR東日本は赤字路線などを発表した。津軽線は青森から中小国が21億6000万円、中小国・三厩間は7億1000万円である。持続可能な交通体系について議論するためとしている。さらに8月3日の大雨で線路が被害を受けて復旧の見通しもたっていないことから廃線の不安も大きい。状況を伺いたい。

■町長／地域住民の通勤・通学、病院での利用、観光客の移動手段として

日常生活や経済活動の一部を支えていると考えている。国・県と連携を取り地域住民の足を確保するために必要な取り組みを進めたい。JRは運休する列車の代替として朝夕はバスによるほか、日中はデマンドタクシーの運行をしている。

◆質問／この列車を利用する今別町と共同して廃止させない運動を進めていただきたい。

■総務課長／今別町、JR、青森県で月1回の利用勉強会を検討会に切り替えて進めている。廃止にならないよう努めている。



空き家を取得し被災者に利活用させると

今後検討すべき課題ではないか

答弁▼空き家対策を含めて今後検討していきたい

100条調査特別委員会

令和2年12月9日、第124回定例会において設置された、「公文書管理と鈴木議長の不当な強要に関する調査特別委員会」（100条調査特別委員会）は、第14回で委員長報告（最終報告）を可決しました。今回は、第11回から第14回までの経過を報告いたします。

回数	開催日	内容	開催場所	公開/非公開
第11回	令和4年2月22日	・特別委員会の運営	議場	公開
第12回	令和4年3月30日	・中間報告書の協議	議場	公開
第13回	令和4年7月19日	・中間報告書の確認 ・最終報告書（案）の審議	議場	公開
第14回	令和4年10月20日	・委員長報告の審議	議場	公開

外ヶ浜町新病院建設特別委員会

令和4年度に入ってから第1回目の外ヶ浜町新病院建設特別委員会を10月12日に開催しました。

外ヶ浜中央病院は、現在新築に向けて話を進めているところであり、当委員会では担当部局から説明を受けたり、協議を重ねるなどして、現在の状況や課題などについて理解を深めています。

今回の委員会では、6月に行われた意見交換会の意見を踏まえた資料を基に担当部局から説明を受け、今後の方針等について活発な意見が出されました。

ここでは、今回の委員会で各委員会から出された意見の一部を紹介します。

◎ 浜谷委員「老健施設の避難が2時間近くかかる。津波到達時間が約30分だから、津波到達時間と合わせて、病院の医師、規模を確定したうえで用地確保するべき。」

◎ 福井委員「まだ使えるうちに老健施設を民間に移譲することも含めて、病院の医師、規模を確定したうえで用地確保するべき。」

◎ 柚谷委員「総合病院は無理だ。診療所がいい。県病と市民病院が一緒になる病院に外ヶ浜も入る考えもある。」

病院の新築については、今後も当委員会で更なる検討を重ねていきます。



正副議長 事務局長研修会

10月25日、青森県町村議会議長会主催の正副議長・事務局長研修会が開催され、鈴木議長、記田副議長、柚谷産業建設常任委員長が出席しました。研修会では、前衆議院議長の大島理森氏が「地方自治の重要性とわが郷土について」と題して講演をし、参加者たちは、衆議院議員として、また衆議院議長として、長きにわたる経験に基づく話に耳を傾けていました。

10月12日、第137回臨時会が開催され、令和4年度一般会計補正予算案など2議案を原案のとおり可決し、報告案件1件を承認しました。

令和4年度一般会計補正予算案 8,180万7,000円を追加

○ 主な事業

- 被災家屋解体事業費 5,567万2,000円**
…被災家屋の公費解体に要する経費
- 農地農業施設災害復旧費 1,000万円**
…農地および農業施設の災害復旧工事に要する経費
- 災害救助費 860万5,000円**
…災害救助法に基づく住宅応急修理費用の支援に要する経費

専決処分

〔専決処分した事項の報告及び承認を求める件〕
報告第1号

外ヶ浜町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

（地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び雇用保険法の一部を改正する法律の公布に伴い非常勤職員の育児休業の取得に係る任期等の要件を緩和する等のため当条例の一部を改正する必要があり特に緊急を要するため）

財産の取得

◎ 取得する財産
小型動力ポンプ付積載車1台

◎ 契約の相手方
有限会社丸栄消機

◎ 取得価格
1468万5000円

※蟹田第4分団小型動力ポンプ付積載車の老朽化に伴い、新たに小型動力ポンプ付積載車1台を取得するため。

一般会計補正予算

被災家屋解体事業費

問 解体費の関係だが、5560何万円という経費だが、この具体的な内訳を示せ。

答 今回の解体費用については、まずコンサル会社のほうに解体のための設計と解体時における施工監理を委託することで考えている。その事業費が1567万2000円となっている。解体する家屋については、三厩地区

問 被災した家屋は、残るのがどれくらいあって、解体する家屋の数はいくつなのか。

答 この解体経費については、これから発注する解体の予算となっている。解体については、設計コンサルのほうにコンサル委託業務を発注し、早ければ12月ごろに環境省の査定を受け、その後解体工事の発注という形になる。

で全壊家屋が7棟、平館地区で1棟、合計8棟の予定である。解体の費用については1軒あたり解体費用とアスベスト調査、アスベストが出てきた場合のアスベスト処理費、木材とか全体の家屋の処分費を含めて、1棟あたり500万円で積算して、計4000万円となっており、合計で5567万2000円で今回計上した。

「令和4年8月3日からの外ヶ浜町大雨災害」対応について ～青森県関係機関および青森市議会を表敬訪問～



東青地域県民局を表敬訪問



青森市議会を表敬訪問する当町議員団

9月6日、「令和4年8月3日からの外ヶ浜町大雨災害」対応にかかるお礼と今後の支援について、山崎町長、鈴木議長、記田副議長が、青森県東青地域県民局および青森県農林水産部を表敬訪問しました。

また、9月21日には、災害ごみ受け入れに対するお礼について、鈴木議長以下9名の議員団で青森市議会を表敬訪問しました。

当町を支援してくださりました各機関の皆様には、この紙面をお借りして、厚くお礼申し上げます。

『みなさんの声』
お寄せください

議会だよりでは、議会に関するご意見やご質問、議会だよりへの要望など、「みなさんの声」を募集しています。

例えば：

- ・文字が小さくて読みづらい、見出しをもっと見やすくしてほしい。
- ・質疑についてももう少し細かく教えてほしい。
- ・議会で検討するとされた答弁の、その後を知りたい。

・他市町村の議会だよりのように、町内の家族や町民の紹介記事も入れてみてはどうか。

などなど、どんな「声」でもかまいません。よりよい議会だよりを作るために、どうぞ議会事務局（31―1230）までお寄せください。

いただいた『声』は、紙面にて掲載させていただくこともあります。その際にご連絡させていただきます。

議会広報特別委員会

編集後記

いよいよ冬到来ということで冷え込みも厳しくなってきました。相変わらずコロナウイルス感染症は収まる気配を見せず、町民の皆様におかれましても大変なご苦労をされていることとご推察申し上げます。さて今年度はコロナは勿論のこと、8月の豪雨災害という我が町でも50年に一度という災害が発生しました。この大災害で被災された皆様が一日も早く日常を取り戻せますことをご祈念申し上げます。微力ながら我々議会も皆様に常に寄り添い復興のお手伝いをさせていただけます。最後に復旧作業にあたられました町民の皆様、消防団員、役場職員、ボランティアの皆様、深く敬意を表しますとともに感謝申し上げます。ありがとうございます。

浜谷 恭市

議会広報特別委員会

委員長：戎 修

副委員長：福井 洋一

委員：浜谷 恭市/高坂 茂

原 芳雄/安藤 英博

記田 慶市